

祭ばやし

ビタミンC

第67号

平成27年1月1日発行

新春号

謹賀新年



根羽村の「雛の吊し飾り」と、新和楽荘ファミリーが作られた「羊の編みぐるみ」とのコラボレーションです。

新しい年が皆さまにとって
素敵な1年となりますようにお祈りします。

第67号 目次

- 一宮市長敬老慰問 2
- 季節行事: あいふるの里・萩の里・風の苑マダノリア・田苑そよ風 4
- 第27回今昔物語 2
- 季節行事: 新和楽荘・瀬音さくら山荘・小川の里・大黒恵比須 5
- デザイナーズ便り vol.4 3
- 新施設開設準備室だより 6・7
- 愛恵訪問看護ステーション開設 3
- 平成26年度第10回社員表彰 6
- 内定者施設見学 7

祭ばやし

第67号

発行/愛知慈恵会

発行/平成27年1月1日

小川の里 あんくるバス乗り入れ開始



この度、安城市のご配慮により高齢者福祉施設小川の里敷地内にあんくるバス停留所が設置され、平成26年10月1日より乗り入れ開始となりました。

当施設への路線は、安城産業文化公園デンパーク・安城更生病院・桜井駅・南桜井駅を経由する桜井西線9番系統となります。

ケアハウスのファミリーもよくご利用されています。

当施設をご利用される方や近隣住民の方々の病院、駅等への地域内移動の支援として是非ご利用ください。

あんくるバスとは

安城市の市内循環をしている、コミュニティバスです。

運賃は1乗車につき大人・子供問わず100円。

(ただし未就学児童は無料)

安城市内在住の75歳以上の高齢者や障害者の外出を支援する為、同乗する付添人1人を含め、無料で乗車できます。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

本年は、新施設立ち上げという当法人における大事業があり、本号で進捗状況を掲載させていただいており、着々とオープンの準備を進めています。

今年の干支である「未」は、群れをなして行動することから、家族の安泰や平和をもたらす縁起物とされているそうです。

今年も1年平和で過ごせるようにしたいものです。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

祭ばやし 67号 編集長 K・K

あいがいっばい 〒491-0115 一宮市浅井町西海戸字余陸寺45-1 TEL.0586-78-8441 FAX.0586-78-8485	横丁のデザイナーズセンター 座・柿ノ木 〒491-0115 一宮市浅井町西海戸字小山65-1 TEL.0586-78-2171 FAX.0586-78-2172	ライフガーデン 萩の里 〒491-0363 一宮市萩原町東宮重字連原36-1 TEL.0586-68-7311 FAX.0586-68-5826	風の苑 マダノリア 〒491-0051 一宮市今伊勢町馬寄字東瀬古55-1 TEL.0586-47-6811 FAX.0586-47-6812	遊び・遊び・喜び 田苑そよ風 〒491-0363 一宮市萩原町東宮重字連原24-1 TEL.0586-67-2611 FAX.0586-68-5799	ひだまりの詩 新和楽荘 〒491-0363 一宮市萩原町東宮重字連原24-1 TEL.0586-67-2311 FAX.0586-68-7337
こはるびより 〒444-1162 安城市小川町三ツ塚1-1 TEL.0566-73-7011 FAX.0566-73-7010	春のかほり 田苑春風 〒444-1162 安城市小川町三ツ塚1-1 TEL.0566-99-6514 FAX.0566-99-6524	あかねぞら 大黒・恵比須 〒444-1213 安城市東端町山ノ神115-1 TEL.0566-48-8111 FAX.0566-48-8110	白川郷 日本一小さな特養 瀬音 さくら山荘 〒501-5503 岐阜県大野郡白川村長瀬字小保木755-1 TEL.05769-5-2141 FAX.05769-5-2170	大白川温泉デザイナーズセンター しやくなげ荘 〒501-5506 岐阜県大野郡白川村御母衣316-22 TEL.05769-5-2217 FAX.05769-5-2269	SINCE1989 法人本部事務所 〒491-0115 一宮市浅井町西海戸字余陸寺45-1 TEL.0586-78-8438 FAX.0586-78-6135

スタッフ募集中

只今スタッフを募集しております!!

- お問い合わせ
- あいふるの里 TEL: 0586-78-8441 (総務)
- 萩の里 TEL: 0586-68-7311 (総務)
- 小川の里 TEL: 0566-73-7011 (総務)
- 新和楽荘 TEL: 0586-67-2311 (総務)
- 瀬音さくら山荘 TEL: 05769-5-2141 (総務)
- 風の苑 マダノリア TEL: 0586-47-6811 (総務)

介護スタッフ
看護スタッフ
ホームヘルパー
夜勤スタッフ

詳しくはホームページ

愛知慈恵会 検索 GO!!

http://www.iful-jikeikai.com



デイサービス便り

vol.4

叩いた! 踊った! 笑った!

皆さん太鼓を叩いた事はありますか? あいふるの里デイサービスでは太鼓をご利用者に叩いて頂き、スタッフと共に踊る盆踊りを行いました。バチをしっかりと握り、太鼓めがけて力いっぱい叩く。皆さんリズムなんて気にせず、気持ちのいい音を出して下さいました。太鼓の音と言うのは不思議なもので聞いている人の心をぐっと掴むのか「何か楽しそうだから」と通りがかった人も立ち寄ってくださり、大賑わいのひとときとなりました。ご利用者、ボランティア、実習生、通りかかった方…皆で叩き、皆で踊り、上手いかななくて皆で大笑い! 皆さんお疲れ様でございました!



笑顔の絶えない柿ノ木!?

日に日に寒さが身に沁みる時期ですが、それでも元気いっぱいな柿ノ木のご利用者。年に一度の柿ノ木遠足にてアクアト岐阜に出掛けたり、また、今がちょうど見どころの菊の展示会に行ったりと秋を満喫しております。レクリエーションでは室内ゴルフや風船バレーなど身体を使い筋力維持向上を目指し、運動をされています。ゲームでは皆さん真剣に取り組み、達成感や喜びを共有しております。外は寒くても柿ノ木はいつもホットです。



しあわせ特盛の秋

めっきり寒くなりましたが、萩の里デイサービスのご利用者はお元気です。午前、午後と体力づくりの為に、色々活動をされています。デイサービスの機能訓練室には、ホットバックやメドマーという新しい機器を導入して楽しんで頂いています。また、9月の敬老会ではデイサービスで一番お若いご利用者によるチャーハン作りを行い、普段可愛がってくださる年長のご利用者に振る舞いました。とても美味しい、美味しいと、喜んでくださり「また、作ってね」とのリクエストの声もあがるほどでした。デザートビュッフェやコスモス見学、保育園園児の慰問、運動会と、この秋も、ご利用者と一緒スタッフも楽しみました。



日々表現力を高めています!

「眼がよう見えなくて、小難しいことはできんわ」と言われるご利用者は、手のリハビリを兼ねて串刺し訓練にチャレンジしています。ただ串に差し込むだけではないんですよ! ●と■のブロックを交互に入れたり、左手でいれたり、数を決めて入れたり課題を決めて取り組んでいます。中にはこっそりズルをするご利用者もいますがそれは愛嬌です。何かに取り組むことが何より大切なリハビリになっています。多くのご利用者が色カルタにおいてもコーディネーターやスタッフに促され、様々な思い伝えることができるようになっていきます。今後もご利用者の気持ちの表現ができるような訓練や活動を取り入れていきます。



愛恵訪問介護ステーション開設

平成26年11月1日(木)に法人内で、はじめての訪問看護ステーションを開設しました。現在、看護師4名、理学療法士1名で稼働しています。愛恵訪問看護ステーションでは、専門の看護師等が利用者様のご家庭を訪問し、病状や療養生活を看護の専門家の目で見守り、適切な判断に基づいたケアとアドバイスで、在宅での療養生活を安心して送っていただけるようお手伝いします。

また、医師や関係機関と連携をとり、さまざまな在宅ケアサービスの使い方を提案します。お気軽にご相談ください。

愛知県一宮市浅井町西海戸宇中屋敷306アベニュー11A棟101

TEL 0586-85-8388

愛恵訪問看護ステーション 所長 石黒 智美



一宮市長敬老慰問

9月29日(日)一宮市長がご長寿のお祝いにあいふるの里へ訪問して下さいました。今年は新たに100歳になられるファミリーが参加されました。「おめでとうございます! これからも長生きして下さい」と市長からお祝いの言葉をいただき、力強く握手を交わされました。

その後は記念撮影。みんなで写真撮影なんて久しぶりだと恥ずかしそうに笑ってみえたご家族の方々と、留袖に身を包み、普段よりも背筋がピンと伸びたご利用者。積み重ねて来た歳の重み、刻んできた人生の深さがそこにあったように感じました。



10月7日(火)萩の里・新和楽荘では100歳を迎えられたファミリー7名の敬老慰問が行われました。台風の影響で日にちが変更になり、当日は副市長が来所され、ご家族と一緒に一人一人、あたたかいお祝いの言葉と表彰をいただきました。表彰を受けたファミリーはスーツや留袖でビシッと決められて、いつもと違う緊張した表情がとても印象的でした。これからも健康でいつまでもお元気で過ごしていただけることをスタッフ一同祈っております。

今昔物語

第27回



清水いね子様は大正5年8月26日に名古屋市中村区太閤通りでお生まれになり98歳になられました。メリヤス問屋の裕福なご家庭で育ち、お針の稽古に通われて和裁は呉服や振り袖や男物の着物まで何でもこなす超一流の腕前との事です。高級な反物で着物を作る為、反物の取扱いには大変気を使い、特に裁断の時は一段と神経を使われたそうです。

ご主人が戦争に行かれていた大変な時もお針の腕を活かして家族を支え、いろいろと苦労があったかと思いますがいつも前を向き頑張ってこられたそうです。

平成23年よりマグノリアで生活をされています。97歳の時に大手術をされましたが、皆の心配はなんのその、ますますお元気になられ100歳を目前にされています。

これからも清水いね子様らしくお元気にお過ごし下さい。

ここでは、「今昔物語」と題しまして、ご利用者の歩まれたさまざまな人生にスポットを当て、若かりし頃の思い出や、現在の生活を語っていただきます。今回は風の苑マグノリア、清水いね子さんにお話を伺いました。



新和楽荘 ❖ ～中島小学校・新和楽荘合同運動会～



10月22日(水)萩の里大ホールにて中島小学校3年生の児童をご招待し、合同運動会を開催しました。ファミリーによる選手宣誓で開会し、児童の創作ダンスにファミリーの鳴子演奏、運動会の定番競技である玉入れやパン喰い競争などを行いました。

どの競技も児童・ファミリーともに楽しく参加し、中でもパン喰い競争はパンがその日のファミリーのおやつとなるため、目の色を変えて喰らいつくファミリーもおられました。

和気あいあいとした雰囲気の中で、非常に有意義なひとときを過ごす事ができ、皆さん大変満足そうな表情をされておりました。



あふり iFul no Sato ❖

～文化祭～



11月2日(日)文化祭を開催しました。音楽療法でこの日のために練習してきた、ご利用者による鳴子演奏会。色んなサービスを利用して下さっているご利用者の作品展。団樂の場として、ケーキバイキングを行いました。

この日天気は雨でしたが、たくさんのご利用者のご家族もお越し下さりあいふる内は、皆さんの笑い声と笑顔に包まれていました。



瀬音 さくら山荘 ❖ ～富山県南砺市城端座へ遠足～



11月22日(土)さくら山荘では、ファミリーとご家族、職員で富山県南砺市城端座へ遠足にでかけました。

城端座では、曳山祭「庵唄」と「むぎや踊り」の公演が行われ、素朴ながらも物哀しい音色、踊りに魅了された。また、むぎや踊り体験も行われご家族とともに笠踊りをされ貴重な体験をされました。

帰りは城端町を散策しゆったりとした一日をご家族と過ごされました。

私たちさくら山荘スタッフは、今後もファミリーとご家族がいっしょにゆっくりと過ごせるような機会を多く作り、安心して生活が送れるよう努めてまいりたいと思います。



萩の里 ❖

～手品の夕ネを教えておくれよお～?ダメよ～!ダメダメ!!～



11月3日(月)文化祭を開催しました。大ホールにて各事業所による趣向を凝らした発表や、クラウン様によるバルーンパフォーマンス、トム・クルゾー様によるマジックショーを披露していただきました。各フロアにてのショー、パフォーマンスでは目の前で繰り広げられる不思議な光景にファミリーの皆様も驚かれて「おおっ」と声をあげたり、大きな拍手をしたり、思わず目をつむってしまう場面もあり、ファミリーの普段あまり見る事のない表情豊かな姿にスタッフもほっこり癒されました。終始笑顔で楽しいひと時をお過ごしいただけました。



～小川の里秋祭り～



11月2日(日)秋祭りを開催しました。当日は、作品展、安城南高校の吹奏楽部の皆様による演奏、ケーキの販売を行い、たくさんの方々施設にて楽しい時間を過ごして頂きました。作品展はファミリー・在宅のご利用者・スタッフが日頃のレクリエーションで作成した作品を会議室に集め、色とりどりの展示物をお見せするとファミリーのお顔も笑顔になっておられました。安城南高校の演奏は、童謡のメドレーなど多彩なプログラムで皆さん熱心に聴き入って、楽しんで頂きました。



マゲハリア ❖

～マゲハリアお初!みんなて秋の遠足GOGOGO～

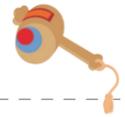


10月21日(火)川島にある河川環境楽園へ秋の遠足に行ってきました。当日は雨が心配されましたが、曇り空のまま暑くも寒くもなく楽しむ事が出来ました。アクアト岐阜(水族館)のゲートをくぐると、大きなゾウガメが迎えてくれて、さっそく興味深げに眺めておられました。水槽の中の小さな魚を探したり、私たちより大きな魚に驚いたり心躍らせながら満喫しておられました。生き生きと泳いでいるフナを見て「美味しそう」なんて声も(笑)来年もまたみんなて遠足に行きましょう!行き先リクエスト募集中です!!



あかねぞら 大黒・恵比須 ❖

～第2回おしゃべりクラブ～



10月7日(火)第2回おしゃべりクラブを開催しました。地域の方々と一緒に楽しもう!! ピアノに合わせて、童謡や、「幸せなら手をたたこう」など、懐かしい歌や地域の方とおしゃべりをして、楽しく過ごしました。会を増すごとに地域の方が大勢になり、ホールは溢れんばかりの盛況ぶりでした。最後の曲目、都はるみさんの「好きになった人」は、手を動かす簡単な踊りをみなさんと一緒にしました。実は、この日の為にファミリーは、踊りをこっそり練習していました。大成功!!



田苑そよ風 ❖

～芸術の秋:萩の里文化祭～



「グループホーム田苑そよ風」の活動報告として「ホームでの暮らしがイメージしやすいように」ミニチュア模型を作りました。リビングやくつろげる廊下の広さ、どこの窓から覗いても緑や花に囲まれる開放感、生活に潤いをもたらしてくれます。また、家庭の延長上にある暮らしを快適に過ごすため料理・掃除・洗濯、何でもスタッフと一緒に楽しみながらやっています。そんな田苑そよ風は、良質な介護を提供し、いつでも笑顔で迎える敷居の低い施設を実現させています。



新施設開設準備だより



南信州 ねばねの里「なごみ」
住 所 長野県下伊那郡根羽村3015番地362

事業所紹介

「住み慣れた地域で暮らし続けるために」
現在、村で高齢者介護を支える資源は、家族、地域の相互扶助と、病院、行政デイ、ヘルパー、居宅のフォーマルなサービスにかかっています。ねばねの里「なごみ」が加わることで、医療、行政、高齢者介護〔特養、デイサービス、ヘルパー、居宅、配食（現在のデイ、ヘルパー、居宅は愛知慈恵会に運営委託されます）〕による、高齢者を継続して支える「地域包括ケアシステム」が出来上ります。村の高齢者にとって、温かくて、安心感のある、地域の中のなじみの施設であると共に、地域皆さんが集うコミュニティの場となる施設作りを目指しています。

事業内容

ユニット型特別養護老人ホーム 29床
ショートステイ 4床
デイサービス 15名
ヘルパー事業所
居宅介護支援事業所
配食サービス (最大7食/日)



西御堂の里 三笠
住 所 一宮市萩原町西御堂虫祭1番地

事業所紹介

ユニット型特別養護老人ホーム・ショートステイ
「介護が必要な状態になっても、ごく普通の生活を営むこと」それは、きっと誰もが望むことです。西御堂の里 三笠は、入居者一人ひとりが自分らしく暮らせるよう個性と生活のリズムを尊重した「個別ケア」を提供することを目指しています。そして「個別ケア」を提供する介護手法の一つである「ユニットケア」を導入しています。

特色としては10人以下のグループをユニットと呼び、各ユニットには、全室個室独立した玄関、キッチン、リビングが設けられ、ユニット内で概ね生活は完結されます。自宅に近い環境を整えることもでき、鏡台や椅子など家具の持ち込みも可能です。居室は入居者のお宅で、スタッフは入居者のお宅へ訪問するという当たり前ことですが、意識が芽生えます。

また、スタッフは各ユニットに固定され、ユニット単位でケアを提供していきます。そのため、入居者一人ひとりの個性と生活リズムを尊重しやすくなります。特養10ユニット（10人×10ユニット=100床）ショートステイ2ユニット（10人×2ユニット=20床）となります。

事業内容

ユニット型特別養護老人ホーム 100床
ショートステイ 20床
リハビリ特化型デイサービス AM 20名 PM 20名
ヘルパー事業所
居宅介護支援事業所
託児所（スタッフ用）

平成26年度 第10回社員表彰

多年勤続表彰 下記のスタッフの方々を受賞されました。多年勤続おめでとうございます。これまでの経験を活かし、更なるご活躍なられますことを祈念いたします。(82名、敬称略)

ブルーリボン賞 下記のスタッフの方々を受賞されました。今後ますますご健勝で、後進の指導にご尽力されますよう祈念いたします。(20名、敬称略)

所 属	表彰名	部 署	氏 名	所 属	表彰名	部 署	氏 名	所 属	表彰名	部 署	氏 名			
あいふるの里	20年	調理	川浦 節子	秋の里	15年	総務	町野 芳美	小川の里	5年	調理	平岩 真智子			
		特養	鈴木 慎二			10年	リネン			樋田 喜一	特養	斉藤 奈美		
		特養	横打 陽子			総務	山口 進也			特養	高 鐘仁			
	15年	デイサービス	廣瀬 澄子		リネン	高橋 弘子	特養		板倉 正和					
		座・柿ノ木	本間 由香子		環境	瀧 正子	特養		永野 諒介					
		調理	日比野 初美		環境	坂田 久美子	特養		小林 政人					
	10年	特養	伊藤 充宏		調理	加藤 泉名	特養		都築 真子					
		特養	鷲津 チサ子		特養	瀧 恵美子	特養		鈴木 肇子					
		居宅介護支援	岩越 圭代子		特養	野尻 智子	特養		西村三智子					
	あいふるの里	5年	総務		青井 瑞枝	風の苑マグリア	5年		特養	吉田 真由美	新和楽荘	5年	施設長	加藤 輝海
			総務		岩田 聡				特養	村上 紀子			調理	杉浦 吉彦
			リネン		鈴木 孝子				特養	伊藤 あかり			特養	小澤 敦史
		調理	野村 江美子		特養		安田 君代		特養	坂崎 雄清				
		調理	河邊 智史		特養		犬飼 朱美		特養	神谷 玉恵				
		調理	浅田 純江		特養		常山 涼		看護	岩瀬 里美				
特養		松本 陽子	看護	桑原 直美	看護		佐藤 道子							
特養		本村 禎規	訪問介護	村上 紀子	介護		田苑春風							
特養		大島 慧	特養	伊藤 恵子	環境		前田 勝彦							
特養		足立 早織	特養	安田 君代	調理		藤谷 圭助							
特養		高橋 裕子	特養	加藤 輝海	調理		近藤 照子							
看護		浅野 圭	特養	加藤 輝海	調理		伊奈 つやこ							
デイサービス		後藤 澄子	特養	小澤 敦史										
デイサービス		寛 徳正	特養	坂崎 雄清										
デイサービス		多田 茂幸	特養	神谷 玉恵										
デイサービス	宮田 美紀	看護	岩瀬 里美											
デイサービス	山本 かよ子	看護	佐藤 道子											
デイサービス	星野 恵子	介護	田苑春風											
デイサービス	岡崎 さとみ	環境	前田 勝彦											
ショートステイ	福島 友樹	調理	藤谷 圭助											
座・柿ノ木	栗田 めぐみ	調理	近藤 照子											
介護部	布村 綾明	調理	伊奈 つやこ											

所 属	表彰名	部 署	氏 名
あいふるの里	業務善行	特養	藤田 麻衣
	業務善行	特養	水野 寛之
	新人	介護課	岡田 晃佑
萩の里	業務善行	特養	小塚 雪江
	業務善行	看護	板倉 真由美
	業務改善・発明	デイサービス	服部 保子
風の苑マグリア	新人	特養	長谷川 まこ
	業務善行	特養	平松 美穂
	業務善行	看護	犬飼 由香里
小川の里	業務善行	看護	宇都 久美子
	新人	特養	加藤 千尋
	特別功労	田苑春風	岩瀬 春奈
新和楽荘	特別功労	大黒・恵比須	後藤 恵子
	業務改善・発明	デイサービス	早川 益代
	業務改善・発明	居宅介護支援	木原 智美
新和楽荘	新人	特養	近藤 沙里
	新人	特養	村永 拓也
	業務改善・発明	生活相談員	林 雅也
新和楽荘	敢闘	調理	武藤 友二
	敢闘	調理	三輪 歩美

平成27年3月1日、一宮市西御堂地区、長野県根羽村に愛知慈恵会の新規事業として、**西御堂の里 三笠と南信州 ねばねの里「なごみ」**が開設します。どのような施設ができるのか、どんな内容なのか、皆さん興味深いことと思います。楽しみにお待ちしておりますね！

内定者施設見学



平成27年4月より入社予定の内定者のための施設見学会が、今年も10月2日（木）に実施されました。
法人施設である白川村のさくら山荘や世界遺産である合掌造りを見学し、おいしい朴葉味噌定食を食べて、先輩スタッフや内定者同士で親睦を図りました。内定者は、同行した入社一年目のスタッフから仕事のやりがい・喜び・悩みを聞き、また、さくら山荘で働くスタッフの姿を目の当たりにして、これまで以上に愛知慈恵会で働く意欲を高めてくれたかと思えます。
帰りのバスの中で、内定者から「白川村まで見学会を開催してくれる法人で良かった」「働くことの不安は小さくなった」「施設で働くことが楽しみ」等の感想をいただきました。